



私の
政治活動の
原点です

1946年 10月10日山口県宇部市生まれ。本籍:岡山県。
1963年 高校2年の時、サラリーマンの父の転勤に伴い東京へ。
1965年 都立小山台高校卒。
1970年 東京工業大学理学部応用物理学科卒業。
1971年 弁理士試験合格。
1974年 「出たい人より出したい人」と、参議院全国区選挙に仲間とともに当時81歳の故市川房枝さん[*]を担ぎ出し、選挙事務局長。
(左の写真中央・市川さんに向かって左が、当時27歳の菅直人)
1976年 参院選で市川さんを支援した「あきらめないで参加民主主義をめざす市民の会」の支援を得て、衆議院選挙に革新無所属で初の立候補。ジバン(地盤)・カンバン(看板)・カバン(靴)を引き継ぐ世襲の政治家がほとんどの中、「政治に市民常識を」と市川さんの理想選挙方式のカンパとボランティアで戦った。次点。

1977年 故江田三郎氏の要請を受け、社会市民連合に参加。同年、参議員選挙に立候補、落選。
1978年 社会民主連合を結成。副代表。
1979年 衆議院選挙に再度挑戦するも落選。

※1980年 3度目の挑戦で衆院選に初当選。以降の活動は、裏面へ。

* 女性参政権を求める運動を起こし、女性の地位向上に尽力。1953年 理想選挙で参院初当選、5期25年。



お遍路初日、頭を丸めた▶

歩き遍路を結願

2004年夏から「歩き遍路」を始め、政権交代・総理大臣就任をはさんで、2013年9月に四国・88カ所の霊場を周り終え、「結願(けちがん)」しました。

「七転び八起き」という言葉がある。私も何度となく挫折し、また起き上がってきた。何回目かの挫折の時に会ったのが「歩きお遍路」であった。以前から司馬遼太郎さんの描いた空海に強く魅かれていた。一(略) 私は20代半ばから市民運動にかかわり、その後30年あまり家庭をほとんど顧みることもなく、政治一色の人生を送ってきた。そうした時に、不意な代表辞任と妻の病気が重なった。幸い妻が後遺症もなく回復したこともあり、一度人生を見つめ直したいと考えてお遍路に出る決心をした。

……『総理とお遍路』幻冬舎刊より抜粋……

菅直人はこんな人

- 子どもの頃はケガが絶えないヤンチャ坊主。中学校舎の2階からスーパーマンになって飛び降り、両手骨折。大学卒業前にバックパッカーとして日本各地を一人歩き旅をし、野宿も体験。仲間と麻雀点数計算機「ジャンタック」を発明、特許取得。
- 7年前、実家を建替えて当時94歳の母と同居。太陽光パネルを設置し、自然エネ活用を実践中。母を看取り、現在は妻・伸子、猫2匹と暮らす。孫3人。
- 「家庭内野党」の妻との論戦に日々鍛えられる。
- 芋焼酎のお湯割り片手に囲碁・将棋のネット対戦を楽しむのが至福の時。



小学校1年生。山口県宇部市の自宅前で、両親、姉と。

空kuu

「空海」から名前をいただいた我が家の猫たち。

海kai

あたらしい政権で日本再生！

2016年
と
2020年 夏
12期後半～13期

立憲民主党
結党に参加

映画上映に伴い「原発ゼロ」を世界に発信



3.11福島原発事故直後5日間の首相官邸の様子を中心に描いた映画『太陽の蓋』。2016年7月の東京公開以後、国内400カ所以上で上映会を開き、海外ではカナダを始めインドやドイツの映画祭に招待され、ポーランド、イギリス、韓国、ブラジル、イタリアなど10カ国を巡回。特にフランスでは主要都市の180館以上でロードショー上映され、1万人以上が足を運んだ。菅はアフタートークで、当時のリアルを語り続けている。

13期：2017.10.22～「未来世代に手渡せる日本を！」

返済不要の「奨学金」制度で 若者を元気に



2020年、奨学金という名の学生ローンに苦しむ若者の問題に本格的に取り組む始める。現在、大学卒業生の半数近くが返済義務のある数百万円の学生ローンを抱えていて、その残高総額は約9.5兆円。日本の将来を担う若者が能力を発揮できるよう、国が肩代わりすべきと考える。

全原発国有化廃炉政策(私案)

全原発廃炉を実現するためには原発ゼロ基本法に続いて、実施のための法律が必要。2019年10月、私案を発表。早期実現に向けて力を注ぐ。



NAOTO・KAN

菅直人の市民政治レポート・号外
2020年8月1日発行
編集発行：菅直人を応援する会
〒180-0006 武蔵野市中町1-2-9-302
TEL：0422-55-7010

The 40th anniversary

菅直人の活動記録

— 衆議院議員13期・40年の軌跡と 今後への覚悟 —



1980年の衆議院議員初当選から早いもので、今年で40年を迎えました。

最初の10年余りは社会民主連合という小さな政党に所属。当選当初は、一種の気負いと共に市民運動の経験が国会という場でどこまで通用するのか一抹の不安がありました。丸山ワクチン問題、人工透析と腎移植問題、土地住宅問題など、市民運動と連携して市民的な課題を国会で取り上げ、仲間と手分けして情報収集を行い、単なる質問ではなく“対案”を提示するよう努めました。その結果、法案の内容や行政のあり方に影響を与えて一定の成果を上げることができたと思います。市民運動的のチームプレイで問題ごとに掘り下げて取り組めば、国会でも“結構やれる”という手応えを持ったのがこの頃です。

また政党政治においては、自民党の万年政権によって議会制民主主義の機能がほとんど生かされず、利権政治がはびこって、野党の活力が低下の一途をたどるのを実感しました。その状況を変えるため、自民党に代わりうる信頼できる政治勢力を作りたい、既存の政治の枠組みを破ってやれるところまでやってみようと思いついたのも当選間もないこの頃でした。

私を取り巻く政治風景が一変したのは1993年5期目の時です。細川非自民連立政権の下で初めて与党を経験しました。1994年、新党さきがけに参加し、1996年、自社さ政権で厚生大臣を拝命。薬害エイズ事件では官僚主導の政治に対峙して事件の解決にあたり、介護保険制度創設の道筋もつけました。また、小選挙区制による初めての総選挙を前にして、鳩山さんたちと民主党を立ち上げ、10年余り後の2009年に民主党として政権交代を成し遂げて、2010年には私自身総理大臣となりました。

総理在任中の2011年、東日本大震災と福島原発事故が発生。被害拡大を抑えるために全力を注ぎ、原発ゼロへの道筋をつけ、自然エネルギー普及促進を後押しするFIT法を成立させて退陣しました。しかし2012年、自民党に政権が戻ってからは国民の反対に耳を貸さず、原発再稼働を進めようと躍起になっています。

また、安倍政権は森友問題や検察庁法の改悪、選挙違反資金の提供を強行し、国民の支持も大きく低下しています。加えて新型コロナという感染症に対し、長期的にどのような政策が必要か問われています。

これまでも波乱続きの40年間の議員生活でしたが、コロナ後の世界と日本をどう立て直すかという大問題に、私のこれまでの経験を生かして全力を挙げたいと覚悟しています。今後も一層の叱咤激励と御支援をいただければありがたいと思います。



2020.07.08 撮影

2020年8月吉日

衆議院議員

菅 直人

1980年6月
～
1993年7月

1～4期

市民選挙で初のトップ当選。社民連に所属

- 1期：1980.6.22～ 「今こそ市民政治を！」 *選挙ポスター・キャッチフレーズ
2期：1983.12.18～ 「市民常識を政治に!!」
3期：1986.7.6～ 「政治は変えられる。」
4期：1990.2.18～ 「市民が政治を変えるとき」

衆議院3度目の挑戦：トップで初当選

衆参ダブル選挙となった1980年の第36回衆院選で、6月22日、前回を9万近く上回る票を獲得しトップで初当選を果たす。



米国のSERI 視察

1980年末、風力発電、太陽エネルギーの研究実態を視察。日本の遅れを実感。



都市の土地問題

東京の地価の高さに疑問を抱きシンポジウムを開くなど、都市の土地問題に取り組む。著作に88年『新・都市土地論』、92年『国会論争「土地政策」』。



国会での初質問

当選4カ月後、社労委で「人工透析の乱用と腎臓移植体制の不備」を指摘。改善の検討を約束する積極的答弁を引き出す。



丸山ワクチン

認可を求める患者家族の会の声を受け、薬の認可制度を調査。81年、薬事審議会委員の「1人2役」を摘発。



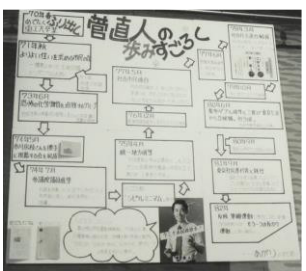
市民選挙の展開



市川房枝さんの理想選挙に学び、自身と数回の中間の選挙から、「カンパとボランティア」をキーワードにした「市民選挙」が、大政党の金や組織に対するひとつの手法として見えてきた。この実績を積み重ね、日本の政治構造を作り変える挑戦を決意。

株主総会

一口500円の「菅直人株」を発行。配当は、菅が政治活動を通じて、社会をよりよくすること。2年に一度、株主総会を開催。本宮ひろ志氏による等身大の菅のイラストや、学生ボランティアの手による活動記録などで、会場は多彩に飾られた。



1993年7月
～
2009年8月

5～9期

初入閣～民主党結成・初代代表

- 5期：1993.7.18～ 「いま、市民が政治を変えるとき」
6期：1996.10.20～ 「霞が関の解体と再生。」
7期：2000.6.25～ 「あなたの一票で政権交代を」
8期：2003.11.9～ 「政権交代で日本を変える」
9期：2005.9.11～ 「政権交代の一票を！」

厚生大臣に就任

1996年1月、第1次橋本内閣で厚生大臣に就任。エイズ訴訟の和解と、公的介護保険導入に、精力的に取り組む。



豊島視察

'96年8月 シュレッダーダストの大量不法投棄問題を抱える香川県豊島(てしま)へ、厚生大臣としては初めて現地視察に入った。



1996.9月、民主党(旧) 結成

鳩山由紀夫氏らと旧民主党を旗揚げ、菅と鳩山の共同代表に。98年、民友連と合流し新民主党を結成し、代表。2003年9月に小沢一郎が党首を務める自由党と合併、同年11月の衆院選で、初の「マニフェスト」選挙を行う。



0157とカイワレ

0157騒動の際、原因とされたカイワレ大根のサラダを食べて安全性をアピールし、沈静化を図る



薬害エイズの真相を究明し、和解

就任直後に薬害拡大の原因解明調査班を厚生省内に設置。1983年当時のエイズ研究班による通称「郡司ファイル」を発見し、真相を究明。初めて大臣として厚生省の責任を認め、原告に頭を下げて謝罪。和解を果たした。



STOP! ムダな公共事業

ムダな公共事業の典型的な一例、長崎県諫早湾干拓事業の中止を求めて、1997年の「ギロチン」工事以来、何度も足を運び調査した。



2009年8月
～
2011年9月

10期前半

政権交代～第94代総理大臣

- 10期：2009.8.30～ 「政権交代へ 初心を貫く」

カナダ・サミット

2010年6月、首相として初の海外公務。仲子夫人も同行。



本国 JAF



菅内閣の発足

2010年6月8日、第一次菅内閣が発足した。「非世襲」で、初の市民運動出身の首相が誕生。



日中韓サミット

2011年5月22日、中国・温家宝首相、韓国・李明博大統領と。前日には、3人で福島市内の避難所訪問も。



横浜APEC首脳会議

2010年11月13、14日。米・オバマ大統領、中国・胡錦濤国家主席、ロシア・メドヴェージェフ大統領をはじめ各国首脳との会談に、ホスト国の首相として臨んだ。



2009年8月 政権交代

2007年参院選の民主党大勝に続いて、09年衆院選で勝利。鳩山由紀夫内閣が発足し、副総理として入閣。あわせて内閣府特命担当大臣(経済財政政策・科学技術政策担当)および国家戦略担当大臣に就任。10年1月、財務大臣。

2011.3.11「戦後最大の危機」を回避

国家存亡の危機。東日本大震災と福島原発事故対応に尽力。原発事故4日後の早朝、東電本社に乗り込み、「全面撤退」を阻止。東京を含む半径250キロ圏内からの避難が必要となる「最悪のシナリオ」を回避した。



「原発ゼロ」への道筋をつけ、辞任

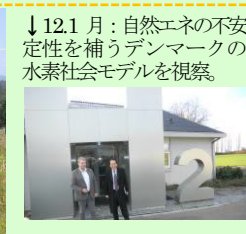
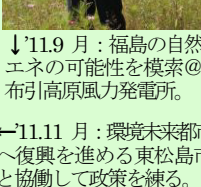
浜岡原発を停止し、国のエネルギー政策を見直して、仏ドービル・サミットで「自然エネの割合を2020年代早期に20%超に」と表明。自然エネの普及促進を後押しする「再生可能エネルギー特別法案」を成立させて、2011.9月、辞任。



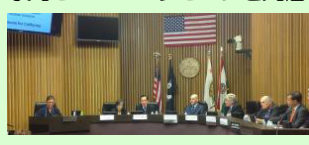
2011年9月
～
2015年12月

10期後半～現在

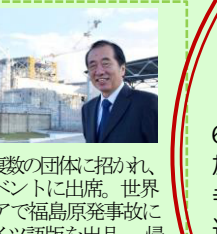
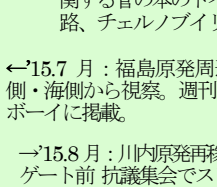
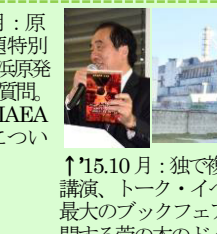
総理退任後、自然エネルギー普及促進と日本と世界の“原発ゼロ”実現に尽力。



■ 世界各国から「福島原発事故の真実を語って欲しい」と要請を受け、国内はもとより、世界に向けて「原発ゼロ」のメッセージを発信中。



↑13.6月：米カリフォルニア州で原発再稼働に反対する市民団体に招かれ講演。3日後に廃炉が決定し、ロス・タイムスへ菅らへの感謝広告が掲載。韓国、台湾、ポーランド、英豪などの市民団体からも招へ！
→14.3月：ポーランドでデモに飛び入り参加。



「安保法制」反対Action

「石油など地下資源の奪い合いが戦争の原因。自然エネの普及は世界平和につながる」が菅の持論。戦争法案とも言われる安保法案が今年9月に成立するまで、幅広い反対運動の様々なアクションに参加した。6月、SEALDs(シールズの要請を受けて、渋谷での街宣に参加。PEACEパレード～安倍さん感じ悪いね～@吉祥寺) 8/30 戦争法案廃案 全国100万人大行動@国会周辺に参加、国会正面前座り込み行動を激励するなど、精力的に働きかけ続けた。



●これ以降の活動は、裏面とホームページをご覧ください。

